

## 公共交通啓発イベント等の実施について

公共交通について広く紹介し、利用促進や運転士不足解消の一助となることを目的に、平塚市と神奈川中央交通株式会社の共催等により、様々な公共交通啓発イベント等を実施しました。

### 1 ジ アウトレット湘南平塚「防災フェス2025」への参加

実施日：令和7年9月28日(日曜日)

内容：神奈川中央交通株式会社との共催で、電気バス(BYD K8 2.0、エルガEV)2両の展示及び電気バスPRチラシ等の配布のほか、ツインシティ大神バス停特設会場からジ アウトレット湘南平塚外周道路を循環する形で、電気バスの試乗会を実施しました。



▲車内は自由に見学可能でした

▲エルガEVを介して外部給電器と電化製品を接続

### 2 東海大学湘南キャンパス「TOKAI グローカルフェスタ」への参加

実施日：令和7年10月11日(土曜日)

内容：秦野市と共催(協力：神奈川中央交通株式会社)。教習車を用いた路線バスの運転体験のほか、液晶ディスプレイを用いた映像放映等により、自動運転バス実証実験等をPRしました。



▲会場の様子

▲運転体験の様子

### 3 「みんなのリビングinスタモ」への参加

実施日:令和7年9月19日(金曜日)～令和7年10月20日(月曜日)

内容:中心市街地での社会実験「みんなのリビングinスタモ」(主催:平塚市都市整備課/協力:湘南スターモール商店街振興組合)の「お店ひろば・子どもひろば」にて、10月14日(月)には、自動運転バス実証実験及び電気バスのPRを実施。これ以外の期間は、神奈川中央交通株式会社のマスコットキャラクター「かなみん」グッズを多数展示することで、路線バスへ親しんでもらえる環境としました。



▲神奈川中央交通株式会社による自動運転バス実証実験のPR 展示



▲「子どもひろば」の様子

このほか、1月31日(土曜日)に平塚市高村で実施される特別養護老人ホームの開業イベントにて、平塚市コミュニティバス「betWEen liner(ビトウィーンライナー)」のPRを実施する予定です。

以上